

講座名	講師	授業概要
英文法 (基本英文法のまとめ)	松尾	本講座では、これまで単元ごとに学習してきた基本英文法の総合演習と共に、下線部和訳問題はもちろん、英文を確実に読み進める要素である「強調・倒置・否定」などの構文を学習していきます。後期からの本格的な過去問演習が始まる前に、自分の英文法知識の定着を確認すると同時に、毎回のテストを通じて、より高い得点力をつけていきましょう。
医系英語 (入試レベルの長文読解)	今村	前期の学習内容を踏まえて、精読と速読の2つの面で実戦的な問題演習を進めます。精読では、単語・熟語や文法、動詞の語法、構文などの細やかなチェックを行い、速読では、文脈的確な推測や、正答率のアップを目指した対策を行います。また、夏期には、英作文(和文英訳)の基本的なアクセスの仕方を、模試や実際の入試問題を使って、演習、解説をしたいと考えています。
数学ⅠAⅡB特講 (ベクトル・整数)	近内	ベクトルおよび整数分野における基本事項の理解を徹底し、応用問題への対応力の獲得を目指します。ベクトル分野では、諸公式の導出とその意味の理解を通して、代数的に幾何問題を処理する手法を理解します。整数分野では、約数、最小公倍数、最大公約数の性質、不定方程式、互除法など重要項目の習得とそれらに基づく実戦問題を扱います。
数学Ⅲ演習 (積分法とその応用)	竹島	数Ⅲは1学期に複素数平面、関数、極限、微分法をほぼ終えました。積分法はそれらの総まとめ的な位置づけをもつとともに、入試数学の本丸でもあります。面積、体積は必出です。まず、積分の基本的な計算から始め、求積問題や積分方程式、積分漸化式、不等式評価、区分求積へと発展させていきます。
理論化学 (気体の法則・蒸気圧)	上原	多くの受験生が苦手とする気体の法則に関する問題の解法を伝授した後、特に難問になりやすい蒸気圧について解説し、本格的な計算力を養っていきます。
無機化学 (無機化学工業)	上原	理論や有機の陰に隠れておろそかになりがちで、かつ知らなければ答えようがない無機化学工業に関する知識を整理し、計算問題が確実に解けるようになることを目標とします。
生物 (分類・進化・遺伝)	三宅	教科書では巻末に当たり、高校でも十分に授業時間が取れずに終わってしまうことが多く、卒生も兎角おろそかにし勝ちな「分類」と「進化」両分野を、この夏に一気に完成させてしまいます。各門・種の理解と把握、ドメイン説、進化年表(生物界の変遷)等、大量の知識事項を授業内で記憶、完結させることを目指します。この分野を確実に定着させることによって、種をリアルに認識することが可能となり、他分野との関係もより深く理解できるようになります。可能であれば、DNAにまで踏み込んで解説、演習を行います
物理 (力学・熱学)	伊藤	力学分野では、剛体のつり合いと、摩擦力、エネルギー保存則、単振動を中心に、力学の総まとめを行い、力学分野を完璧に習得出来るようにします。熱学分野では、比熱・熱容量と熱力学を学習し、熱学分野は、完璧に仕上げます。余裕がある場合には、静電気、電場と電位を解説する予定です。夏期には、前期に学習した力学を完璧に習得することを目的に、前期の板書ノート、配布プリント、テキストの問題を納得ゆくまで繰り返し復習して下さい。
小論文	石井勲	これまでの学習で医学部小論文の合格答案を書くための材料は準備できました。夏期はその材料を使いながら意見論述の練習をします。まずは、「医師と患者のコミュニケーション」の問題や、「超高齢社会」と医療の問題に取り組んでもらいます。この夏に一度合格の答案を作っておくことは、今後の学習の励みになるでしょう。
国語	石井勲	読解に必要な基本的知識を使って、時間内に正解を導き出すための実戦演習をします。使用する問題はセンター試験の過去問です。いずれも典型的な問題ですので、読み方、解き方を学ぶのに適しています。漢文法や古典文法に不安のある人は、夏期にこそ総整理をしてもらいます。合わせて古文単語のチェックテストも行います。